

令和7年7月下旬回覧

今回の回覧物は以下の 7 件です

1. 西中山町地内排水路 調査・測量のご案内
2. 区長だより 令和7年7月号
3. 防災の視点 7月
4. 令和7年度 第4回委員会議事録
5. 子育てボランティア養成講座
6. 飯野ひかり幼稚園
7. ぴかぴかやま通信 第1号

今回の配布物は以下の 1 件です。

1. 広報とよた 8月号

区民の皆様へ

豊田市長 太田 稔彦
(公 印 省 略)

西中山町地内排水路 調査・測量のご案内

平素は、豊田市の河川行政の推進に、ご協力をいただき、ありがとうございます。

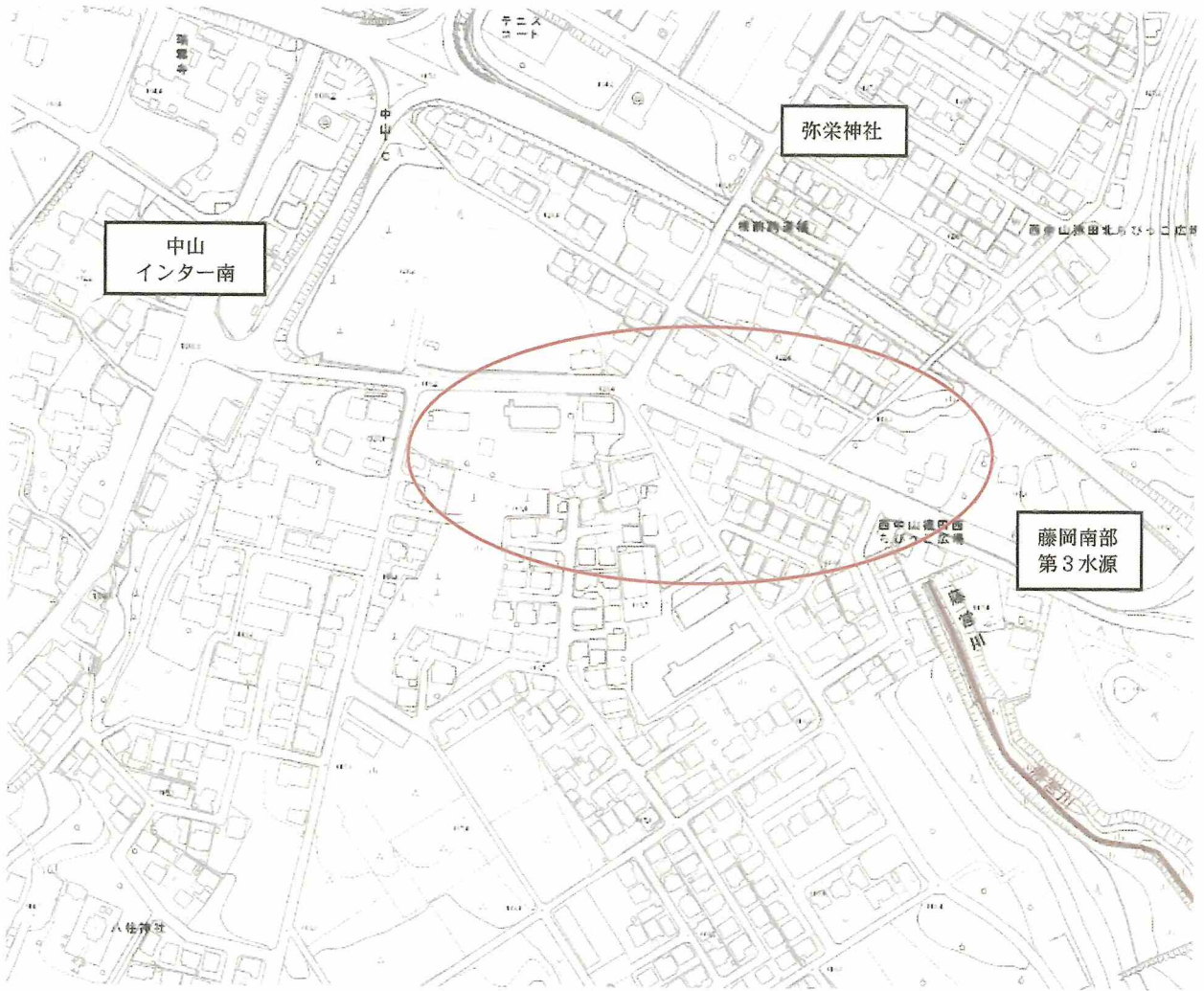
このたび、下記箇所において排水路の調査・測量を行います。

作業中は、何かとご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

記

- 1 作業期間 令和 7 年 8 月 7 日 (木) ~ 令和 7 年 11 月 7 日 (金)
9 : 00 ~ 17 : 00
- 2 作業場所 豊田市西中山町地内 (裏面参照)
- 3 作業内容 排水路の調査・測量
作業にあたり以下についてご了承ください。
 - ・私有地に立ち入りさせていただく場合がございます。
 - ・最小限作業上必要な箇所の草刈りを行います。
 - ・測量杭の設置をします。(境界を示すものではありません)作業中は、カラーコーン等による保安設備を設置し作業中であることを明示します。
また、作業員は身分証明書を携帯し作業を行います。
- 5 作業業者 株式会社 北斗エス・イー・シー 愛知事務所
担当者 安田 篤史
TEL (0565)34-3560
- 6 問合せ先 豊田市役所 建設部 河川課 担当者 木内、小林
TEL (0565)34-6672 (直通)

7 位置図



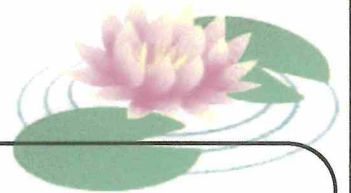
 調査箇所



藤営自治区では、ホームページを開設しています。
QRコードからアクセスしてみてください。



◆ 7月の主なイベント・活動状況



【藤営自治区】

- 7月12日(土) 第4回役員会・委員会
- 7月19日(土) サマーフェスタ檣設営
- 7月26日(土) 第5回役員会・委員会
- 7月28日(月) サマーフェスタ盆踊り練習会
- ～7月31日(木)

【藤岡南地区】

- 7月3日(木) 第1回藤岡南交流館運営委員会
- 7月3日(木) 藤岡南区長会第4回定例会
- 7月10日(土) 藤岡南中学校コミュニティスクール連絡協議会
- 7月12日(土) ふれあいフェスティバル実行委員会
- 7月12日(土) 防災フェスタ実行委員会

今月のつばやき日記

その1



藤営夏祭り「サマーフェスタ」準備開始 盆踊りのやぐらが設営されました

7月19日(土)

8月2日(土)に開催する藤営夏祭り「サマーフェスタ」に向けて着々と準備が進行しています。サマーフェスタの中心企画でもある盆踊り準備として、やぐら設営を実施いたしました。朝から日差しの厳しい暑さの中、地域文化部や祭り太鼓クラブ・防災部の方々を中心に本年度は外部業者委託として、実施しております。参加いただいた皆さん、暑い中ご苦労様でした。



盆踊り練習会は以下の日程で実施いたします。
多くの方々の参加をお待ちしております。

日時：7月28日(月)～7月31日(木) 19:00～21:00



今月のつづき日記

その2



「止まれ」の標識があるところでは
必ず一時停止をして左右の安全確認を

交通事故防止チラシ (一時停止編2)

止まれ

左の「止まれ」の標識があるところでは、必ず一時停止をして左右の安全を確認してください。
一時停止をしなかったために車と衝突して命を落とす自転車利用者の方が愛知県では、多く見受けられます。

一時停止しないとこんな結末になります。守ってください!



一時停止しないと自転車も交通違反として検挙されます。

止まれ STOP

道交法43条
一時停止の道路標識がある交差点では、一時停止しなければならない。

自転車も一時停止しないと交通違反になります。
※ 罰則 3か月以下の懲役又は5万円以下の罰金
過失の場合は、10万円以下の罰金
また、自転車の一時不停止違反は、自転車運転者講習制度対象の交通違反です。3年間でこの自転車運転者講習制度の対象の交通違反を2回以上犯すと、
「3時間の講習、講習代金6,000円」を受講しなければいけません。受講しないとさらに罰則があります。

「止まれ」の標識のところ一時停止しないと交通事故により怪我をされたり、交通違反として検挙され何も良いことはありません。
「止まるべきところでは必ず止まる」を実践してください。お願いします。

夏の交通安全PR

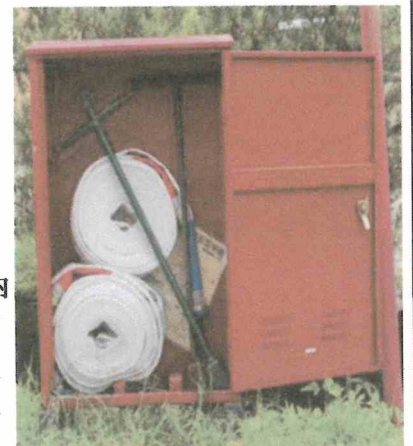


藤岡南地内 消火栓ホース格納箱の一斉点検を実施しました。

7月10日(木)午後2時頃、地域住民からホース格納箱の扉が開いていると西中山区民会館に連絡があり、西中山自治区役員が現地確認を行ったところホース筒先が無くなっていることを確認した。付近も確認したところ、あわせて6か所中4カ所でホース筒先が無くなっていた。

7月13日(日)までに、藤岡南地区6自治区がホース格納箱153カ所を点検実施。その結果、新たに西中山町地内(藤岡NH)で2カ所、田茂平町地内で4カ所の被害があることが判明した。藤岡自治区内からの盗難状況は見受けられなかった。

今後の被害防止のため、自治区等での巡回強化を行うとともに、豊田市消防本部と消防団、自治区と連携し、市内全域のホース格納箱の点検を行って行く計画です。



防災の視点 7月

台風・大雨に備えよう
～ 気象情報にも注意～

初夏から秋にかけては、台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風、高潮等による自然災害が発生しやすい季節です。今月は時間を追って段階的に発表される「早期注意情報」や「気象情報」、「注意情報」、「警報」などの防災気象情報を有効に活用し、早め早めの防災行動をとるようによしまししょう。

大雨や台風による災害は毎年発生！

災害発生前年	災害名	主な被災地	死者数	住家被害
2017年（平成29年）	7月九州北部豪雨	九州・中国	42名	3,864棟
2018年（平成30年）	7月豪雨	中部～九州	263名	51,110棟
2019年（令和元年）	房総半島台風	東北・関東・中部	9名	105,699棟
2019年（令和元年）	東日本台風	日本全域	107名	96,255棟
2020年（令和2年）	7月豪雨	東北・中部・九州	84名	16,548棟
2021年（令和3年）	7月豪雨	関東～九州	27名	3,503棟
2021年（令和3年）	8月豪雨	中部・中国・九州	13名	6,938棟

近年は短時間に狭い範囲で非常に激しく降る雨も頻発しています。特に道路が舗装された都市部では、川の急激な増水、道路や住宅の浸水、地下街の水没等の被害も発生しています。台風や大雨に対する備えも必要です。

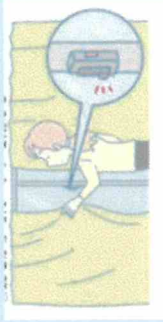
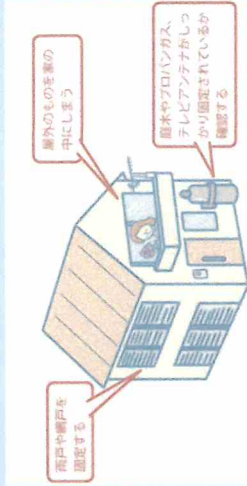
大雨や台風時に発表される主な警報・注意報

特別警報	大雨（土砂災害、浸水害）、暴風、波浪、高潮
警報	大雨（土砂災害、浸水害）、洪水、暴風、波浪、高潮
注意報	大雨、洪水、強風、波浪、高潮、雷

出典：気象庁

大雨や台風への備え

- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ必要に応じて補強する。
- 側溝や排水溝は掃除して水ハケを良くしておく。
- 風で飛ばされそうな物は固定したり家の中へ格納する。
- 非常用品を確認しておく。
- 飛散防止フィルムを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込み用に備えてカーテンやブラインドをおろしておく。



浸水直前の対策 ～ 玄関からの浸水を防ぐ～

○土のうが無くても、ゴミ袋やプランター、ポリタンク、レジャーシートなどの身近なものを使って、家の浸水を防ぐことができる。

ゴミ袋で防排水のうを作る

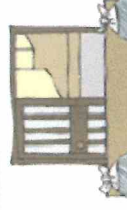
玄関等の扉に隙間なく詰めると浸水を軽減できる。ダンボール箱に入れると強度が増す。



資料：国土交通省建設省「大雨災害対策」

水のうと板による簡易止水板

玄関等の出入り口を、長めの板などで塞ぎ、水のうで固定すると、浸水を軽減できる。



資料：国土交通省建設省「大雨災害対策（玄関）」

プランターとレジャーシートによる止水

土を入れたプランターを、レジャーシートで巻き込み、玄関の止水に使用することもできる。



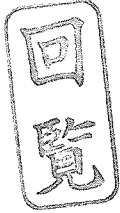
資料：国土交通省建設省「大雨災害対策（玄関）」

ポリタンクとレジャーシートによる止水

10～20リットルのポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み連結して、玄関の止水に使用することもできる。



資料：国土交通省建設省「大雨災害対策（玄関）」



区長	副区長	副区長	作成
	諸岡	正	後藤

令和7年度 第4回委員会議事録

1.日 時	令和7年7月12日 (土) 18:00～
2.場 所	藤宮ファミリーホール (集会室)
3.参加者	<p>議員 (1) 役員 (11) 組長(26) 副組長(25) 五葉会 (1)</p> <p>防災部 (2) サポート委員 (1) 憩いの広場管理委員 (役員兼務)</p> <p>子ども会 (0) 神社 (1) 事務員(1) 69名</p>
4.議事	司会 山下修一副区長
(1) 市議会議員の報告	山田主成 市議
<p>豊田市市議会にて23議案審議、結果すべての議案 (23件) 可決</p> <p>市議会議員の活動報告</p>	
(2) 自治区長の話	小川和成 区長
<p>①藤宮自治区サマーフェスタ (8月2日 (土)) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組長、副組長、各部会等、五役のご協力よろしくお願ひします。 ・8月2日 (日) 8:00～ 最終準備 16:00～ 本番 ・7月19日 (土) 8:00～ やぐら設営 (外注対応) 予備日 7月26日 ・盆踊り練習会 7月28日 (月) ～7月31日 (木) 19:00～ ファミリーホール前グラウンド ・8月3日 (日) 8:00～ 後片付け <p>②環境美化活動 (6月22日 (日) 雨天のため6月15日を順延) について (お礼)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各組側溝のさらい、草取り等、藤宮川の副組長及び環境部の草刈り <p>③中山小学校太鼓サークル 20名 (14:45～藤宮ファミリーホール) ふれあい太鼓協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3回目 6月 9日 (月) 終了 ・4回目 6月23日 (月) 終了 ・5回目 7月14日 (月) <p>④藤岡南地区女性交流会 (6月20日 (金) 10:00～藤岡南交流館)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤岡南地区内、西中山、深見、藤宮、南交流館の女性事務員 <p>⑤豊田・みよし防犯協会連合会定期総会 (6月20日 (金) 14:00～豊田市福祉センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R6年度活動報告・決算及びR7年度活動計画・予算、功労者表彰 <p>⑥中山小学校交通安全推進協議会総会 (6月26日 (木) 10:00～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R6年度活動報告・決算及びR7年度活動計画・予算、危険箇所等検討 <p>⑦藤岡南中学校3年生総合学習「もっとワクワクする藤岡南を考える会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前打合せ 6月20日 (金) 16:00～藤岡南中学校 ・討論会 6月27日 (金) 13:45～藤岡南中学校体育館 <p>⑧藤岡南地区区長会定例会 (7月3日 (木) 18:00～藤岡南交流館)</p> <p>⑨学校運営協議会・コミュニティスクール (7月10日 (木) 9:30～藤岡南中学校)</p> <p>⑩夏の交通安全市民運動 (7月11日 (金) から20日 (土)) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一斉交通安全街頭活動 (7月11日 (金) 各所 (五役、交通防犯部、五葉会、有志)) <p>⑪ふじおかおいでん夏まつり (7月5日 (土) 16:00～藤岡コミュニティ広場 花火20:20～)</p> <p>⑫運営組織見直し検討委員会 (7月5日 (土) 17:00～藤宮ファミリーホール)</p>	
5 議題予告・議題	諸岡正司 副区長
(1) 議題予告	特になし

6 指示・連絡

(1) 各部会からの連絡

①地域文化部 関原好明 部長

- ・サマーフェスタ案内, 盆踊練習について (P4~P6)
- ・サマーフェスタ担当表, スタッフTシャツについて 次回26日の委員会時に配付します。
- ・ゲーム券配付します集金したものは9月13日(土)委員会時までをお願いします。

②環境部 車谷真吾 部長

環境美化の報告 6月22日(日)

③交通防犯部 井上誠治 部長

- ・防犯パトロールの報告 下7、中2組より報告
- ・次回委員会までの青パト当番について (運営手引きP22参照)
★下8組…7/6~7/17 ★中3組…7/18~7/29
- ・青パトについて
各種手続きが終了したのでパトライト、スピーカーを利用しながらパトロール実施できます。
実施者証が届きました(青パト車内保管しています)
- ・夏の交通安全市民運動協力をお願い 7月11日(金)~7月20日(日)
一斉街頭活動日 7月11日(金)

④サポート委員会 松川路子 委員

特になし

⑤防災部 原田直樹 部長

- ・災害時要援護台帳を配付します。各種台帳ファイルに保管ください。(個人情報のため取扱注意)

⑥五葉会 青山規男 会長

特になし

⑦憩いの広場管理委員会 清原毅彦 委員長

特になし

(3) 藤岡南コミュニティ会議からの連絡 小川和成 区長

①役員企画合同委員会 (6月14日(土) 10:00~藤岡南交流館)

- ・加茂丘高校「健康づくりプロジェクト」について (協賛事業の依頼)
地域のイベントで健康ブースを開設し、朝食ブックを活用した食育の啓発活動を実施
- ・藤岡南交流館の新設検討委員会設置について
老朽化や手狭間、交流館機能の不足等から、新設又は全面改修に向けた検討委員会を発足
- ・コミュニティ会議負担金の改訂について
種々の物価高騰の影響を含め、決められた収入額に対し支出額が増加していることで収支バランスが崩れ
運営が成り立たなくなることから、改善案を策定。
- ・コミュニティ会議長期功労者への記念品贈呈について
5年以上就任した方を対象に一律5,000円の記念品を贈呈する
- ・藤岡南ふれあい協議会ボランティア活動費の補助 (ふじなんガーデン、トッキーズ、藤岡南高連)
- ・第14回ふれあいフェスティバル実施要項(案)について
- ・第12回藤岡南防災フェスタ概要(案)について

②ふれあいフェスティバル実行委員会 (7月12日(土) 10:00~ 藤岡南交流館)

- ・第14回ふれあいフェスティバルについて (10月26日(日) 9:30~)
会場 = 藤岡南交流館、西中山区民会館、藤岡南中学校、中山小学校
- ・開会式は交流館多目的ホールにて実施

販売 = 飲食（キッチンカー）は交流館駐車場

物販（藤宮は飲料販売） - 地域文化部にて対応（西中山区民会館）

展示・体験 = 募集中、対象は園・小学校、交流館利用者、高齢者クラブ等関係団体優先

芸能発表 = 募集中、出演時間出入りを除き10分以内（中山小体育館）

・スタンプラリー（お楽しみ抽選会）

カード配布…当日のみ（交流館本部席、中学校総合案内所の2か所1,000枚）

スタンプは4か所の内3か所以上。参加賞は先着300名

・抽選会は中山小学校体育館、1等から3等までと特別賞…その場にいること

③藤岡南防災フェスタ実行委員会（7月12日（土）14:00～ 藤岡南交流館）

第12回藤岡南地区防災フェスタ（12月7日（日）8:00～12:00予定）

○想定：午前7時50分、震度6弱の地震発生

○会場：中山小学校 グラウンド及び体育館

○内容：全体 = 安否確認訓練（各組・自治区）

訓練の部（自治区自主防災会役員、中学生及び一般住民参加希望者）

訓練1 = 消火訓練（消火器）

訓練2 = 仮設テント設営

訓練3 = 負傷者搬送法

訓練4 = 心肺蘇生法

体験・展示（藤岡南在勤、一般在住者）

地震体験車、煙道体験、家具固定体験、緊急車両の展示（消防車・救急車）

中学生防災学習成果発表展示、非常食の試食（アルファ化米・豚汁）

ドローンによる映像撮影、物資搬送デモ

・訓練参加者事前申込（希望者含む）

・持ち物：外靴を入れるビニール袋、帽子、飲み物等

※水分についてはコミュニティにて配付予定ですが、不安な方は各自持参ください。

・注意事項：体調が悪くなり途中で棄権された場合、確認のため連絡有（緊急連絡先を記入しておく）

7 その他の連絡・報告

(1) 新入居者を紹介します。

中4組 原田 慎也（はらだ しんや）さん

(2) ごみ袋を配付します（該当組のみ案内あり）

ごみ袋の配付、集金をお願いします。ごみ袋代金入れ封筒にお金を入れ、

事務員に直接手渡しで提出ください。（締切 7月26日（土）委員会時まで）

8 次回の第5回委員会 7月26日（土）18:00～

・次回会場準備と片付けは上9・上10・上11組をお願いします。

やぐらがあるため通常より駐車スペースがありません。近くの方はできるだけ徒歩にてお越しください。

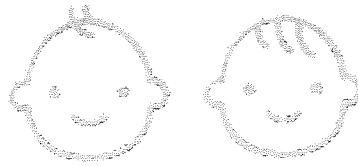
・8月のファミリーホール掃除当番は上8組です。

・9月のファミリーホール掃除当番は上9組です。

日程が決まり次第事務員まで連絡してください。

以上

回覧



子育てボランティア養成講座

Volunteer group

子育てしやすい地域づくりのために
ボランティア活動を一緒にしませんか？

令和7年8月27日(水)スタート 全6回講座

内容

第1回目

8/27(水)



はじめましての会

会場 藤岡南交流館

時間 10時～正午

講師/木部亜優美さん、先輩子育てサポーターさん

先輩子育てサポーターの活動紹介と地域の助産師さんから子育てやママの心と体についてのお話を聞きます。

第2回目

9/24(水)



施設見学の会①

会場 とよた子育て総合

支援センター

時間 10時～正午

とよた子育て総合支援センターに施設見学へ行きます。現場の声を聴いて親子支援へのかわり方を学びます。

第3回目

11/27(木)



施設見学の会②

会場 こども発達センター

時間 10時～正午

こども発達センターに施設見学へ行きます。子どもの発達に悩む親御さんとの関わり方や困った時の連絡先について学びます。

第4回目

12/17(水)



施設見学の会③

会場 こども図書室

時間 10時～正午

講師/ブックサポーター 松木潤美さん

こども図書室に施設見学へ行きます。ブックサポーターさんから子どもの発達に合った絵本の選び方やおはなし会について学びます。

第5回目

1/8(木)



活動団体見学の会

会場 井郷交流館

時間 10時30分～正午

講師/いさとのねっこ

井郷交流館で活動されているいさとのねっこさんの活動見学に行きます。活動内容や、結成時のお話を伺います。

第6回目

2/25(水)



おもちゃ広場の会

会場 藤岡南交流館

時間 10時～正午

講師/先輩子育てサポーターさん

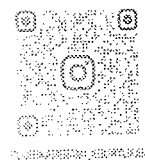
おもちゃ広場を開催し、実際に親子と関わって活動のイメージを掴みます。最後に今後の活動の方向性について話し合います。

※都合が合わず全ての講座に参加できない場合はご相談ください。
※各会場には現地集合、現地解散です。
※参加者が定員に満たない場合は途中の講座からの参加も受け付けます。

【申し込み】

7月22日(火) 10時～
藤岡南交流館、窓口または電話
TEL (0565) 75-1707
※祝日を除く月曜日休館

対象 どなたでも(成人)
定員 12人
参加費 無料
持ち物 水分、タオル、筆記用具



藤岡南交流館
HP

各会場詳細

とよた子育て総合
支援センター（あいあい）

〒471-0026
豊田市若宮町1-57-1
T-FACE A館9階
TEL (0565) 37-7071

豊田市 こども発達センター

〒471-0062
豊田市西山町2-19
TEL (0565) 32-8980

豊田市 こども図書室

〒471-0019
豊田市高橋町3-100-1
TEL (0565) 88-1322

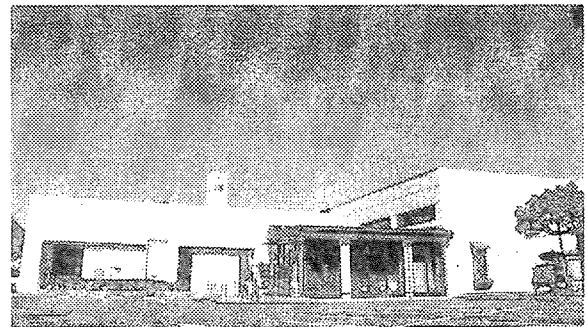
井郷交流館

〒470-0373
豊田市四郷町東畑70-1
TEL (0565) 45-4807

【お問合せ】

藤岡南交流館

〒470-0431
豊田市西中山町後田96-1
TEL (0565) 75-1707
Fax (0565) 76-6557



子育てボランティアに興味があるけど、何から始めればいいのか分からない。
地域のために何かしたいけど・・・。そんな方にお勧めの講座です。
子育てや家庭支援について学びたい方もお気軽にご参加ください。

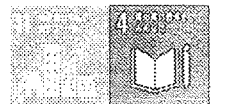


子育てボランティア養成講座



公益財団法人

豊田市文化振興財団



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



すくすくのびのび きらきらと

回覧

学校法人 藤岡学園

飯野ひかり幼稚園



令和7・8年度に向けてのお知らせです。
園見学は、随時行っていますのでお気軽にお問い合わせ下さい。また、園の様子はブログ・Instagramでもご覧いただけます。下のQRコードよりご覧下さい。

令和8年度 ☆入園願書配布☆

9月1日(月) 午前10時～

☆入園説明会☆

日時：9月20日(土) 午前10時～

場所：飯野ひかり幼稚園

駐車場：飯野ひかり幼稚園保護者駐車場

☆入園願書受付☆

10月1日(水) 午前10時～

※入園願書は幼稚園職員室にて上記の日程より随時配布・受付致します。

☆体験教室☆

未就園児の子どもたちと保護者の皆さんに参加していただき一時間程度、製作活動や体を動かす活動を行っています。お友だち作りや情報交換の場、子育て相談なども行っておりますので、ご興味のある方は幼稚園(76-5550)までお問い合わせ下さい。
今回は9月9日(火)を予定しております。
詳細は幼稚園ブログやInstagramでご確認下さい。



☆令和7年度 満三歳児入園について☆

飯野ひかり幼稚園では、満三歳児保育も実施しています。3歳のお誕生日翌日から入園が可能です。5月より満三歳児クラスが始まりましたので、関心のある方は園にお問い合わせ下さい。なお、定員になり次第受付を締め切らせていただきますので、ご了承下さい。
今年度は、残り定員4名となっております。

☆令和8年度 満三歳児入園について☆

令和8年度より、受付開始日が変更となります。

(令和5年4月～9月生まれの方)

◎入園願書配布

令和7年9月1日(月) 午前10時～

◎入園願書受付

令和7年10月1日(水) 午前10時～

(令和5年10月～3月生まれの方)

◎入園願書配布

令和7年9月1日(月) 午前10時～

◎入園願書受付

令和7年11月1日(水) 午前10時～

☆預かり保育について☆

お仕事などで保育終了後、保育に欠ける保護者の方に対して預かり保育を実施しております。

◎通常保育後預かり保育(15時～18時)

◎春夏冬長期休み期間中預かり保育(8時～18時)



IINO_HIKARI
Instagram

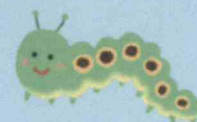
《お問い合わせ》

〒470-0453 豊田市藤岡飯野町池下1070-3

TEL：(0565) 76-5550



ホームページ



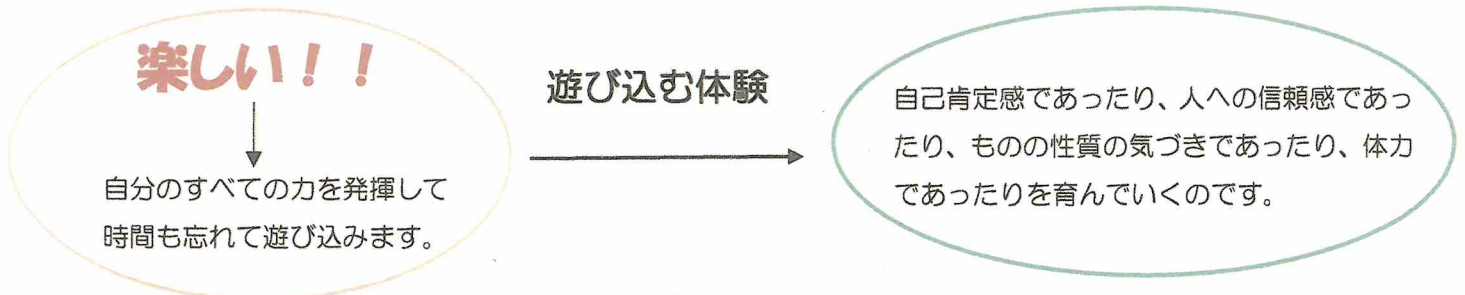


飯野ひかり幼稚園には広大な裏山があります。今までは、子どもたちのハイキングコースとして活用していましたが、園庭工事も重なり、戸外での遊び場が少なくなってきてしまいました。そこで、裏山をふんだんに活用しようという計画を立て、昨年4月にお父さんボランティア PAPA SUN SMILE を発足。保護者の皆様にご協力いただきながら基地・遊具作り、遊び場の空間作りに取り組んできました。発足からまもなく 10 ケ月。初めは、木が生い茂っていた山もベースとなる基地ができ、空間ができ…と環境が少しずつ出来上がってきました。また、「ぴかぴかやま」ということもたちにとって親しみやすい名前もつき、お山の中で自分たちで遊びを見つけ夢中になって遊び込む姿が見られます。

《なぜ、今自然の中での保育なのか》それは…《子どもが遊び込むのに最適な環境だからです！》

子どもたちは、遊びを通して様々なことを学びます。子どもにとっての遊びとは何か…。

自然の中に身を置くことで、子どもたちは想像力や思考力を存分に発揮し、本来持っている感性や能力を豊かに育んでいきます。自然は、その能力を引き出す環境なのです。



森は…子どもが遊び込みやすい様々な特性を備えています！

《安心感・やすらぎ》

自然の中に入ると、すーっと心が安らぐ経験をしたことがあるのではないのでしょうか、自然に包み込まれることで、子どもたちは安心して、園生活を送っていくことができます。



泥んこ遊びで泥にどっぷりとつかりこむことで安心したり、森の中で何か心がゆったりするような体験を通して、安心感や安らぎを感じ、園生活を送っていく上で大切な土壌となっていくのです。

《様々な感覚を通した原体験》

幼児期は、豊かな感性を働かせて身近な自然に関わっていくことが大事な時期です。幼児期の五感を通した体験は「原体験」とも呼ばれ、長く記憶に残るふるさとのような体験となります。



たくさんの感覚を働かせ様々な体験ができるのも森の特徴です。心動かされる「ときどき・わくわく・恐れ」などの感情体験を通して、「どうなっているんだろう」という物事への興味関心や「やってみよう」とする意欲が高まっていきます。やりたいことに向かっていく力を発揮する生活を生み出していきます。

《負の体験も含む多様な感情体験》

自然の中でいろいろな感覚を働かせて遊ぶことを通して、子どもたちは様々な感情体験をします。楽しさや面白さを感じるのは当然ですが、自然の中の保育においては、恐れや危険などの一見負の感情も体験します。



負の体験も含む多様な感情体験を通して、子どもたちは周りの世界に対して関わって行こうとする意欲や興味が関心が高まっていき、豊かな活動が生まれるのです。

《挑戦的な遊び・身のこなし》

森という環境は子どもたちの挑戦する気持ちを引き出し、そこから様々な遊びが生まれます。子どもたちはスリルや爽快感を感じながら、自分の身体を力すべてを用いて新しいことに挑戦していきます。その中で、体力や身のこなしが育っていきます。



子どもたちは、木登りや崖登り、ターザンブランコなど危険を伴うスリルのある遊びが大好きです。そこを危ないからと手を出したくなりますが、実は子どもたちは慎重で、自分のできることをよく知っているのです。「怖いけどやってみよう」という気持ちをふくらませて、自分の持っている力を発揮しようとしていくのです。

《見立て・表現・ファンタジーの世界》

森の中には、何にでも見立てることができる自然物が豊かに存在しています。子どもたちは、自然物を見立てたり、イメージを働かせたり、ものごとの美しさなどを感じたりしながら、それを自分なりに表現し、想像力をふくらませ自分たちの遊びの世界を創造していくのです。



森に入ると既成の遊具がありません。そこで子どもたちは、木ぎれや葉っぱ、枝や石などの自然物を様々なものに見立てて遊び始めます。その想像力は素晴らしいものです。

《友達との協働・協力》

森の中では、子どもたち同士が一緒に何かをしたり、助け合ったりすることが格段に増えます。友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じたり、一体感を感じたりしていきそこから協働や協力する体験をしていきます。



森の中では、子どもたち同士が協力し合う場面が多く見られます。まっぼっくりが欲しいけど取れない年少さんを見て、年長さんが木の棒を使って取ってあげたり、大きな石を動かしたい！という場面では、自然に考えを出し合いながら、力を合わせたりと協働性が育っていきます。

飯野ひかり幼稚園では、広大な裏山を使った自然遊びを取り入れ、その中でもお話を聞きよく考える。自分で出来ることは自分で。などの部分も大切に子どもたちの『生きる力』を育てていきたいと思ひます。